令和4年度アドバイザリーボード「KYOTO INNOVATION LAB」(仮称) に係る企画運営業務の提案に関する評価基準

1 評価基準 (評価項目及び配点)

評価項目	評価事項			
提案内容	【①現状認識及び業務実施方針】			
(75点)	本業務の趣旨・目的を的確に把握,理解し,業務実施方針を立てているか。			
	【②企画・運営】			
	・参加者が関心を持つテーマやゲストを選定するなど、企業なども			
	含めた様々な活動主体の参加につながる内容となっているか。			
	・参加者同士の新たなつながりや連携などアドバイザリーボードを	00 =		
	きっかけとして、様々な展開が生まれるプログラムとなるように構	20点		
	成等が工夫されているか。			
	・運営方法等が工夫され、対面とオンラインで同等の効果が発揮で			
	きる提案となっているか。			
	【③広報業務】			
	ビジネス都市としてのブランディングや集客につながる戦略的な広	10点		
	報手法となっているか。			
	【④アドバイザリーボード開催後の情報発信】			
	アドバイザリーボードに参加できなかった者等も継続的に情報が得	10点		
	られるよう,情報発信の手法が工夫されているか。			
	【⑤アドバイザリーボード開催後のフォロー】			
	アドバイザリーボード開催後もゲストスピーカーと参加者,参加者			
	 同士が交流を継続でき,新たな取組や展開等が生まれるような支	15点		
	援・環境整備が行えるか。			
	【⑥独自提案】			
	本事業の趣旨・目的に適うような提案や独自の企画など、より効果	10点		
	的な取組について提案があるか。			
⑦業務体制・実績	・本業務を確実に遂行するために必要な体制が確保・担保されてい			
等	るか。	10点		
(10点)	・提案内容に類似又は関連する業務を実施した実績があるか。			
8見積金額	見積額及び見積経費項目は妥当か。	10点		
(10 点)	満点(10 点)×(提案価格のうち最低価格÷自社の提案価格)			
⑨市内事業者加点	+h)-+4. +4.72++2+2. /44// 59/8 / 5/8	- L		
(5点)	市内に本社,支社又は支店を有するか。(該当する場合5点)	5点		
合 計				

2 項目評価点の考え方

評価対象の各項目を以下の6段階で評価する。

判定	評価	評価点(評価項目番号別)			
	百 半 1四	①, ③, ④, ⑥, ⑦	5	2	
A	極めて良好	10 点	15 点	20 点	
В	良好	8 点	12 点	16 点	
С	普通	6 点	9 点	12 点	
D	やや不十分	4 点	6 点	8 点	
Е	不十分	2 点	3 点	4 点	
F	悪い	0 点	0 点	0 点	